

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2022年9月27日

号機

-

件名

保安規定対象記録の未保存について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2022年9月8日、社内にてマニュアル改訂準備のため前回の実施状況を確認していたところ、マニュアル改訂時に添付する審査のためのチェックシート^{※1}（保安規定120条対象記録に該当）が見当たらないことに気づきました。

当該シートの検索と合わせて、過去10年分のチェックシートについて、その保存状況^{※2}を所内各所で調査した結果、9月27日までに合計5件について、同様に保存されていないことを確認しました。

なお、マニュアル改訂の際には、マニュアル総括担当箇所が必ず当該チェックシートを使用して第三者審査を行う手順となっており、マニュアル承認過程でチェックシートを必要とすることから、作成はされていたものと判断しております。

① ※1 マニュアルとして必要な要件（目的、要求事項、責任・権限、記録、改訂理由の明記など）を満たしているかを審査するためのチェックリスト

※2 原子炉施設保安規定では保存期間5年、マニュアルでは保存期間10年

【対応状況】

本件は当該チェックシートを適切に保存できていなかったという日常業務における不備と考えており、引き続き原因調査を行い、その結果を踏まえて対応を検討してまいります。

（2022年9月27日にお知らせ済み）

【原因】

マニュアルと当該チェックシートをセットで保存するルールの認識不足により、保存されなかったことが原因と判断しました。

【対策】

本事案を受け、当該チェックシートの内容をマニュアル本体の中に入れ込む形で見直し、保存漏れを防止するとともに、あらためて、発電所の所員に周知いたします。

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2022年10月5日

号機

2

件名

高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機の燃料配管からの油漏れについて（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2022年10月4日、2号機原子炉建屋付属棟地下1階、高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機[※]室（非管理区域）にて、点検後の復旧作業に伴い燃料タンクからディーゼル機関への燃料（軽油）の通油作業を実施していたところ、燃料配管の継ぎ手部分から油漏れを確認したことから、通油作業を中止するとともに公設消防へ連絡しました。

現在、油漏れは停止しており、漏れ出た量は約100Lと推定しています。

なお、油の外部等への流出はなく、環境への影響はありません。

※ 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機

外部電源喪失時に高圧炉心スプレイ系で使用する負荷へ電源を供給するための非常用の発電機

②【対応状況】

今後、油が漏れた原因を調査し、再発防止対策を講じてまいります。

（2022年10月5日にお知らせ済み）

【原因】

復旧作業において、交換前の部品（旧品）と交換する部品（新品）で照合を行った後、取替を行う運用としておりました。

今回の復旧作業では、作業者の経験が浅かったため、ポンプ部分のガスケットを交換する際に適切に照合を行わずに類似品と取り違えて交換し、作業班長は、ガスケットがついていたことは確認したものの、仕様が合っているかの確認をしておりませんでした。

その結果、ガスケットが機能せず、油漏れに繋がったことを確認いたしました。

【対策】

部品交換時の保管管理や照合の重要性と、類似品との取り違えが無いよう、作業場所に必要以上の部品を持ち込まないことを再周知いたします。

また、交換部品の管理シートや図面で部品の照合が出来るように、部品番号や数量に加え、寸法や材料などの詳細内容を記載したうえで作業を行い、作業班長も現場で詳細内容を確認するように運用を見直してまいります。

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	6	件名	非常用ディーゼル発電機（A）からの油漏れについて（区分：Ⅲ）	発生日	2022年3月18日
号機	5	件名	原子炉建屋1階ケーブルトレイ貫通部からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年8月17日
号機	3・4	件名	サービス建屋地下1階ダクト穴からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年9月14日
号機	1	件名	港湾内への油の流出の可能性について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年9月21日

不適合情報

2022年10月12日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 15件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	モニタ建屋南側の貫通孔閉止管に腐食を確認した。当該閉止管を交換。	2022/10/03	
2	1号機	廃棄物処置設備エリア排風機(A)の電動機点検において、他の不適合対応により点検に必要な作業員を確保できないことから、点検期限を2022年12月まで延長することを確認した。点検期限の延長について技術評価を実施。なお、現時点において電動機の運転に問題なし。	2022/10/07	
3	2号機	所内用空気圧縮系圧縮機(A)の吸入フィルタ兼消音器に、異音の発生を確認した。圧縮機の運転を(B)に切り替え。当該圧縮機を点検・修理。	2022/10/01	
4	2号機	非常用ディーゼル発電機(A)の空気だめ(自動用、手動用)に、圧力低下を確認した。調査の結果、空気だめドレン弁のシートパスと推定。当該弁を点検・修理。なお、圧力低下は緩やかで、圧縮機起動により昇圧可能なため、非常用ディーゼル発電機(A)の機能に影響なし。	2022/09/27	
5	2号機	原子炉建屋扉の機能確認時、東側防護扉が開できないことを確認した。当該事象の原因を調査し、点検・修理。	2022/10/06	
6	3号機	原子炉建屋扉の機能確認時、南側防護扉が開できないことを確認した。当該事象の原因を調査し、点検・修理。	2022/10/03	
7	5号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(A)(C)の分解部品(インペラー、シャフト(上、下)、スリーブキー、コッタカップリング、コッタカップリングキー、コッタ)の浸透探傷検査において、判定基準を超える指示模様を確認した。当該部品の健全性を評価し、継続使用の判断を実施。	2022/10/06	
8	6号機	放射性廃棄物処理設備建屋外気取り入れ口のフィルタ金枠に、腐食を確認した。当該金枠を修理。	2022/10/06	
9	その他	3/4号機非放射性ストームドレン移送系収集設備の階段・手摺りに腐食を確認した。当該箇所を修理。	2022/10/03	
10	その他	荒浜側補助ボイラー建屋屋上の昇降梯子の手摺りに腐食を確認した。当該手摺りを交換。	2022/10/03	
11	その他	荒浜側補助ボイラー建屋のエアコン、サポート・埋込金物に腐食を確認した。当該箇所を修理。	2022/10/06	
12	その他	物揚場電源建屋のエアコン室外機底部に腐食を確認した。当該箇所を修理。	2022/10/03	
13	その他	荒浜側焼却建屋の雨水排水管に腐食を確認した。当該配管を交換。	2022/10/03	
14	その他	荒浜側補助ボイラー建屋(旧建屋)屋上の配管に腐食を確認した。当該配管を修理。	2022/10/03	
15	その他	水配管トレンチ(大湊側、非管理区域)の配管サポートに、腐食を確認した。当該サポートを修理。	2022/10/06	

不適合情報

2022年10月13日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋2階(非管理区域)給気ルーバー室の天井コンクリートの一部(40cm×50cm×4cm、70cm×50cm×4cm)が、はく離して脱落していることを確認した。ルーバー室を施錠し、立入禁止処置を実施。当該箇所を点検・修理。	2022/10/07	
2	その他	1/2号機非放射線スチームドレン移送系収集設備のポンプ、サポート・埋込金物に腐食を確認した。当該箇所を修理。	2022/10/06	
3	その他	廃棄体検査を未完了(20本のうち1本)の状態を終了し、作業実績を運転管理計算機からデータ管理計算機に伝送しようとしたところ、伝送できないことを確認した。計算機を再起動し通常状態に復旧したものの、翌日の作業開始時にシステム上は作業が完了したことになっており、検査を行えなかったことを確認した。システムメーカーに原因調査を依頼し復旧済み。検査未完了状態の終了方法について手順書に反映し改訂。	2022/10/05	
4	その他	大湊側屋外純水タンクエリアにおいて、純水タンク内面の塗装剥離作業を終えた協力企業作業員が、耳鳴りの症状があったことから自家用車で病院へ向かいました。診察の結果、突発性難聴(両耳)と診断。当該作業員へ聞き取りを行ったところ、騒音が発生する作業であったものの、耳栓を装着せずに作業をしていたことを確認。安全装備品の確実な着用について周知・徹底。 【2022年10月11日公表済み】 URL: https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2022/20221011p.pdf	2022/10/07	

不適合情報

2022年10月14日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	OF-CVケーブル(電力ケーブル)洞道北側送風機(A)モーターダンパー駆動部に、ダンパー固定ボルトの破断を確認した。送風機(A)を停止。当該固定ボルトを交換。	2022/10/09	
2	5号機	取水口除塵装置エリアの電線管が腐食し、ケーブルが露出していることを確認した。電線管の防水処理およびケーブル養生を行い仮補修を実施。当該電線管を交換。	2022/10/10	

不適合情報

2022年10月17日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	換気空調系環境改善用冷水ポンプ(B)点検における排水時、ドレン配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・修理。	2022/10/12	
2	3号機	非放射性スチームドレン移送系排水ポンプ(B)起動時、異音の発生を確認した。排水ポンプ(B)を停止。当該ポンプを点検・修理。	2022/09/29	
3	3号機	タービン建屋1階(管理区域)北西側階段付近の配管貫通部に雨水の浸入(汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/10/10	

不適合情報

2022年10月18日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室において、碍子洗浄・変圧器防災盤1の監視用テレビモニタ装置画面の映像消失およびカメラの動作不能を確認した。当該装置を点検・修理。	2022/10/08	
2	1号機	荒浜側補助建屋排気フィルターユニット(B)高性能フィルター2の差圧計点検において、指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該差圧計を交換。	2022/10/11	
3	5号機	高電導度廃液系硫酸注入ポンプ(B)の潤滑油給油口キャップに破損を確認した。養生テープにより潤滑油の飛散防止対策を実施。給油口キャップを交換。	2022/10/12	
4	7号機	計測設備点検における非常用ディーゼル発電機(C)機関入口潤滑油温度計点検において、指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該温度計を交換。なお、計器精度の逸脱はゼロ点でプラス側へのずれのみであり、その他の校正点では精度内に収まっていることから、ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/10/11	
5	7号機	主発電機点検にともなう復旧作業において、軸絶縁測定用ケーブルの断線を確認した。当該ケーブルを修理。	2022/10/13	
6	その他	電源車の月例点検時、常備の燃料補給ポンプがなくなっている車両(1台)を確認した。当該車両の使用を禁止。燃料補給ポンプを調達し配備。なお、他の電源車に異常はなく、保安規定で定められている必要台数は確保可能なため問題なし。	2022/10/12	

不適合情報

2022年10月19日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却系ポンプ(A)吐出逆止弁の分解点検時、弁体摩耗値が管理値を逸脱していることを確認した。当該弁体を修理。なお、摩耗により弁のシート機能は喪失しているものの、系統としての機能は維持されているため、プラントへの影響なし。	2022/10/13	
2	1号機	電解鉄イオン注入系ポンプの点検にともない運転切り替え(B→A)を行ったところ、ポンプ(B)が逆転したことを確認した。調査の結果、吐出逆止弁の開固着と推定。当該逆止弁を点検・修理。	2022/10/15	
3	7号機	原子炉建屋主要計測設備点検において、移動式炉内計装系のガイドチューブが小口径配管のサポートと接触していることを確認した。当該サポートを点検・改修。	2022/10/14	
4	その他	資機材収納コンテナの移動作業にともない展張車にてコンテナを吊り上げたところ、扉のロックが外れて開放し、扉が地面と接触し損傷させたことを確認した。当該扉を修理。	2022/10/14	

不適合情報

2022年10月20日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	電解鉄イオン注入系ポンプ(B)および周辺配管に、振動およびうなり音が発生していることを確認した。ポンプ(B)を停止。調査の結果、ポンプ運転の影響と推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/10/14	
2	5号機	高圧炉心スプレー系非常用ディーゼル発電機制御盤の警報点検時、警報ランプが点灯したまま点滅しないことを確認した。調査の結果、ランプ点滅用リレーの不具合と推定。当該リレーを交換。	2022/10/15	
3	その他	水処理設備No. 1純水装置のアニオン樹脂塔入口圧力計に、指針先端部の変形を確認した。当該圧力計を交換。	2022/10/14	

不適合情報

2022年10月21日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中央制御室の防災監視盤に、海水熱交換器建屋1階(非管理区域)トラックエリアの煙感知器が予備発報(2回)したことを確認した。現場を確認し炎や煙、湿気がないことから、感知器の不具合・劣化によるものと判断。当該感知器を交換。異常のないことを確認し復旧済み。	2022/10/11	
2	4号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉建屋付属棟1階(管理区域)トラックエリアの感知器に警報データ蓄積中の注意警報の発生・解除を確認した。現場を確認し炎や煙、湿気がないことから、感知器の不具合・劣化によるものと判断。当該感知器を交換。異常のないことを確認し復旧済み。	2022/10/08	
3	5号機	中央制御室の防災監視盤に、サービス建屋3階(非管理区域)通路の煙感知器感度補正超過の警報の発生を確認した。当該感知器を交換。異常のないことを確認し復旧済み。	2022/10/16	
4	7号機	炉心性能計算機のサーバ1に、異常を示すランプの点灯を確認した。調査の結果、電源装置の異常と推定。当該電源装置を交換。なお、プラント停止中のため炉心計算機に機能要求はなく影響なし。	2022/10/19	

不適合情報

2022年10月24日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	計装用圧縮空気系除湿装置ドレン分離器(B)の凝縮水排出装置出口弁を、閉できないことを確認した。調査の結果、弁の開固着と推定。当該弁を点検・修理。なお、通常は弁全開のため機能に影響なし。	2022/10/19	
2	その他	荒浜側焼却設備焼却炉の定例焼却灰取り出し後の炉内調査において、焼却灰で焼却炉底部が閉塞していることを確認した。炉底部に堆積している焼却灰を除去。なお、焼却灰の除去完了まで起動防止処置を実施。	2022/10/18	
3	その他	大湊側補助ボイラー中和装置の水素イオン濃度検出器に、異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/10/19	

不適合情報

2022年10月25日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 15件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	残留熱除去海水系(A系)淡水希釈系統配管ヘッダー流量計が動作していないことを確認した。調査の結果、配管の閉塞と推定。当該配管を点検・清掃。	2022/10/12	
2	1号機	荒浜側補助建屋洗濯設備の乾燥機(B)起動時、ブロワのVベルトから異音の発生および擦過粉の飛散を確認した。乾燥機(B)の使用を禁止。当該乾燥機を点検・修理。	2022/10/19	
3	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)の冷媒吸込圧力計に、指示不良を確認した。当該圧力計を点検・修理。	2022/10/20	
4	2号機	原子炉建屋排気処理装置(A)排気フィルタの点検時、フィルタに破損(全数:24枚)を確認した。当該フィルタを交換し復旧済み。	2022/10/19	
5	2号機	原子炉建屋排気処理装置(C)排気フィルタの点検時、フィルタに破損(全数:24枚)を確認した。当該フィルタを交換し復旧済み。	2022/10/19	
6	3号機	電解鉄イオン注入系ポンプの起動時、電解槽入口ストレーナ差圧計指示値が指示下限値を逸脱していることを確認した。当該差圧計を点検・修理。	2022/10/19	
7	4号機	循環水ポンプ吐出ビット排水ポンプに、異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、ビット内の排水樹に砂・ゴミが堆積し、排水不良が発生したものと推定。当該ビット・排水樹を清掃。	2022/10/18	
8	5号機	洗濯廃液系ろ過機(A)活性炭スラッジ出口選択弁に、動作遅延を確認した。当該選択弁を点検・修理。	2022/10/18	
9	5号機	非常用ガス処理系(A)の排気流量計に、指示不良を確認した。当該流量計を交換。	2022/10/20	
10	5号機	原子炉建屋換気空調系ダクト・フランジ点検において、原子炉再循環系電動機発電機セット区域の防火ダンパに動作不良を確認した。当該ダンパを交換。	2022/10/20	
11	5号機	原子炉建屋換気空調系ダクト・フランジ点検において、非常用ディーゼル発電機(B)区域の防火ダンパに動作不良を確認した。当該ダンパを交換。	2022/10/21	
12	6号機	タービン建屋原子炉補機冷却系(C)熱交換器室の海水ストームドレン移送系排水槽ポンプが起動しないことを確認した。調査の結果、排水槽ポンプ起動/停止水位計接点の動作不良と推定。当該水位計を点検・修理。	2022/10/14	
13	6号機	復水補給水系ポンプ(A)の分解点検において、ポンプシャフトカップリング嵌め合い部に線傷と、羽根車側板およびケーシング内面に摺動傷を確認した。当該傷を除去し、継続使用について評価および検査を実施。当該事象の原因を調査。	2022/10/20	
14	7号機	循環水ポンプ試運転中に海水ストームドレン移送系に異常を示す警報が発生したことから、循環水ポンプを停止した。調査の結果、循環水ポンプ軸封部の排水が、排水槽ビットから循環水ポンプエリアの床排水口に逆流・溢水していることを確認した。当該排水槽ビットを清掃。また、循環水ポンプ停止後の状況確認において、循環水配管復水器連続洗浄装置ボール捕集器(A)の下流部に円形状の欠損(径約60mm)を発見し、海水が漏れいしていることを確認した。当該事象の原因を調査し、補修方法を検討。	2022/10/20	
15	その他	ホース展張車(A)のエンジン始動時、ブレーキ警告灯の点灯を確認した。調査の結果、リザーバータンクにブレーキオイルがなかったことから、微量なオイル漏れが継続し警告灯が点灯したものと推定。当該ブレーキオイルを補充。なお、当該車両の下部や周辺にオイル漏れの形跡がないことを確認済み。	2022/10/19	

不適合情報

2022年10月26日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩装置(A)の逆洗作業時、原子炉冷却材浄化系逆洗用水タンク水供給弁が開動作しているにもかかわらず、現場制御盤の動作ランプが点灯しないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、逆洗工程および弁の動作に異常がないため、系統機能への影響なし。	2022/10/20	

不適合情報

2022年10月27日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	純水移送ポンプ(C)の水抜き時、純水移送ポンプケーシングドレン弁からの排水が止まらないことを確認した。調査の結果、ポンプ吸込弁のシートパスと推定。当該弁を点検・修理。	2022/10/20	
2	6号機	安全対策設備系配管の溶接作業において、溶接後の検査で不具合が確認され再施工を行っていたことを確認した。再施工の場合、作業前に当社へ報告する旨が仕様書で定められていたが、再施工の内容が仕様書の条件から逸脱しないと判断し、当社への報告を行わず作業したものと推定。今後の対応について検討。	2022/10/20	
3	6号機	原子炉建屋4階(非管理区域)南側通路に、天井からの雨水の滴下跡を確認した。当該箇所を点検・修理。	2022/10/24	
4	6号機	放射性廃棄物処理建屋の管理区域/非管理区域貫通部調査において、地下2階換気空調補機常用冷却水系冷凍機エリアの配管貫通部に鉛毛の脱落(1箇所)、および地下1階北側通路のケーブルトレイ貫通部にシールの脱落(2箇所)を確認した。当該箇所を修理。	2022/10/19	
5	6号機	低電導度廃液系収集ポンプおよび電動機(B)、低電導度廃液系サンプルポンプおよび電動機(A)の点検において、点検期間中は1系統の運転対応することで処理計画を行っていたが、排水流入量および廃液処理量について再確認したところ、1系統での運転対応が可能であるものの、安定的な廃液処理の維持に対してリスクが懸念されたことから、点検期限の延長が必要なことを確認した。点検期限の延長について技術評価を実施。	2022/10/24	
6	7号機	計装用圧縮空気系中間冷却器(A)冷却水出口弁に開固着を確認した。当該出口弁を点検・修理。	2022/10/24	
7	その他	停止中の荒浜側焼却建屋排風機(A)が空転していることを確認した。調査の結果、排風機出口逆流防止ダンパーの閉止不良により、排風機(B)の排気が逆流しているものと推定。当該ダンパーを点検・修理。	2022/10/20	

不適合情報

2022年10月28日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	取水口除塵装置のスクリーン装置洗浄時、ごみ堆積ピット内まで水位が上昇していることを確認した。調査の結果、排水口のバースクリーンが腐食して膨張したことにより排水が流れにくくなっており、水位が上昇しているものと推定。当該バースクリーンを点検・修理。	2022/10/25	
2	5号機	計装用圧縮空気系空気圧縮機(A)の無負荷運転時、気水分離器圧力が通常より低い値を指示していることを確認した。調査の結果、空気圧縮機(A)～気水分離器出口逆止弁間で空気漏れが発生しているものと推定。当該システムを点検・修理。	2022/10/23	

不適合情報

2022年10月31日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	軽油タンク(A系)東側階段脇に、どこにも接続されていない接地線があることを確認した。当該接地線の接続先を調査し接続。	2022/10/21	
2	5号機	電解鉄イオン注入系整流器の出力電圧が低い値を指示していることを確認した。電解鉄イオン注入系を停止。当該整流器を点検・修理。	2022/10/25	
3	5号機	非常用ガス処理系トレンチ蓋の継目に、雨水の漏えい跡があることを確認した。調査の結果、防水テープの劣化により雨水が浸入したものと推定。当該防水テープを点検・修理。	2022/10/25	
4	5号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器(B)海水バイパス運転後の通常ラインの水抜きにおいて、ストレーナーブロー系統排水のためタービン補機冷却海水系ドレン弁およびブロー弁を開したところ、タービン建屋補機冷却系熱交換器室床漏えいの警報の発生を確認した。調査の結果、床排水口からブロー水(約36リットル)が逆流していることを確認した。ドレン弁およびブロー弁を閉止。拭き取り実施済み。当該事象の原因を調査し、再発防止策を検討。	2022/10/27	

不適合情報

2022年11月1日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却系防食剤注入ポンプが、水位が自動停止レベルに達しても警報を発報せず停止しないことを確認した。調査のためタンク内の残水をブローしても警報が発報しないことから、ポンプ起動/停止用水位計接点の動作不良と推定。当該水位計接点を点検・修理。	2022/10/24	
2	1号機	放射性廃棄物処理設備点検のサービス建屋ホットラボ給気温度計の点検において、温度指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該温度計を交換。	2022/10/26	
3	1号機	1/2号機排気筒昇降機の点検時、工具/資機材を入れていた電工袋のフックが外れて落下したことを確認した。落下物を回収し、負傷者や設備に損傷が発生していないことを確認済み。当該事象の原因および対策を検討し手順書を改訂。作業手順を周知・徹底し、作業を再開。	2022/10/26	
4	6号機	低起動変圧器(6SA、6SB)に、回線保護電源喪失他の異常を示す警報の発生を確認した。同変圧器の警報監視をしている1号機中央制御室に警報は発生しておらず、6号機中央制御室のパラメーター(指示計等)に異常はなく、インターロックも動作していないことを確認済み。当該事象の原因について調査。	2022/10/27	
5	7号機	中央制御室において、制御盤重要警報確認テストを行ったところ、警報確認ボタンを押しても確認状態にならないことを確認した。当該確認ボタンを交換し復旧済み。	2022/10/26	
6	7号機	ブローアウトパネルの動作確認時、閉止装置(1)の門が動作しないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、プラント停止中のため、保安規定上の問題なし。	2022/10/27	
7	その他	直流給電車の点検時、β号および7号車の整流器ユニットに故障を確認した。調査の結果、機器の経年劣化と推定。当該整流器の使用を禁止。当該給電車を交換。	2022/08/01	
8	その他	直流給電車の点検時、エンジン警告灯の点灯を確認した。調査の結果、燃料噴射装置電気信号系統の異常と判明。修理方法についてメーカーと協議し点検・修理。	2022/08/04	

不適合情報

2022年11月2日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機過給機排気タービンケースガスケット交換において、過給機上部の保温材を取り外したところ、排気管伸縮継手部にフランジガスケットの劣化および排気の漏えい跡があることを確認した。当該ガスケットを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/10/26	

不適合情報

2022年11月7日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	小容量電源盤(6SA-3)分解点検における配線用遮断器の動作確認時、遮断器のスイッチ部が破損したことを確認した。同型の配線用遮断器を流用し仮復旧済み。当該遮断器を交換。	2022/10/27	
2	7号機	タービン建屋2階(管理区域)グランド蒸気蒸化器室照明灯のスイッチ操作時、上側スイッチを操作すると下側照明灯が消灯することを確認した。調査の結果、下側スイッチの接触不良と推定。当該スイッチを交換。	2022/10/30	

不適合情報

2022年11月8日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	1号機	中央制御室送排風機エリアにおいて異臭の発生を確認した。調査したところ中央制御室空調用冷凍機(B)のモーター付近で、異臭および周期的なうなり音の発生、モーター軸継手スパーサーの脱落を確認した。冷凍機(B)の運転を停止し(A)切り替え。当該冷凍機(B)を点検・修理。なお、中央制御室の冷却機能に影響はないが、非常時対応として代替空調設備を配備。	2022/10/29	G II

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	軽油タンク防鳥用金網他の修理工事におけるフランジ取り外し時、ベント管に腐食による孔の発生を確認した。養生テープおよび防食材で仮補修を行い、次回点検時にベント管を交換。	2022/10/28	
2	1号機	放射性廃棄物処理設備点検における高電導度廃液系蒸発缶(B)室差圧調整ダンパー点検時、ダンパーの動作不良および動作機構部から空気漏れを確認した。当該ダンパーを修理。なお、蒸発缶(B)室の負圧機能に問題なし。	2022/10/31	
3	1号機	1/2号機サービス建屋非管理区域の西階段室(2箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/10/25	
4	1号機	中性子線サーベイメータの点検・校正時、指示値が判定基準値を逸脱していることを確認した。当該測定器の使用を禁止。前回点検以降の測定記録を調査し、影響評価を実施。	2022/11/02	
5	4号機	放射性廃棄物処理設備監視制御システム工事におけるケーブル布設ルートの調査時、ケーブルトレイ貫通部で非管理区域から管理区域への空気の流れを確認した。シール材・閉止板等による応急処置を行い、当該貫通部を閉塞処理。なお、管理区域側からの空気の流れがないことを確認済み。	2022/10/27	
6	6号機	タービン建屋地下中2階(非管理区域)循環水配管室の埋込みコンセント点検時、内部に腐食を確認した。当該コンセントを交換。	2022/10/31	
7	7号機	サービス建屋における貫通部漏えい調査において、2階見学室のケーブル管路に気密処理不良箇所(5箇所)を確認した。当該管路の閉塞処理を行い復旧済み。なお、管理区域側からの空気の流れがなかったことを確認済み。	2022/10/19	

核物質防護に関する不適合情報

2022年10月11日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2022/07/25	
2	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/10/04	

核物質防護に関する不適合情報

2022年10月18日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/08/22	
2	協力企業より、入構証を紛失したとの連絡があったことから、当該入構証の無効化措置をした。 また、当該入構証を申請した企業に指導を行うとともに、所内に保管管理徹底の注意喚起を行った。 なお、当該入構証の不正使用は確認されていない。	2022/09/12	

核物質防護に関する不適合情報

2022年10月25日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の扉が施錠されていないことを確認したことから、速やかに施錠し正常な状態に復旧した。 なお、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認済み。	2022/8/20	

核物質防護に関する不適合情報

2022年11月1日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 2件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/09/20	
2	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作を繰り返すことを確認した。侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/10/22	

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2022年11月)

2022年11月10日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況											補足説明
			12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4 ~ 2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定期検査による停止											<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3 ~ 2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定期検査による停止											
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12 ~ 2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定期検査による停止											
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9 ~ 2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定期検査による停止											
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24 ~ 2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定期検査による停止											
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31 ~ 2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定期検査による停止											
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18 ~ 2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定期検査による停止											

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%)

(10月末現在)

10月	0.0%
2022年度累計	0.0%
運転開始後累計	40.8%

③ 発電所発電電力量(万kWh)

(10月末現在)

10月	0
2022年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本)

(10月末現在)

当月発生本数	34
貯蔵庫累積貯蔵本数	30,307
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2022年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (11月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	794	2,135	56%
	刈羽村	70	210	5%
	その他	143	904	20%
	小計	1,007	3,249	81%
県外		129	880	19%
合計		1,136	4,129※2	—
		5,265		100%
協力企業社数(社)		646		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

※2 参考：11月1日の協力企業構内入構者数3,657人

⑦ 来客情報(人) (10月末現在)

	10月	年度累計
地元	1,736	7,216
県内	678	3,937
県外	417	2,940
国外	25	62
合計	2,856	14,155

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
11月24日	定例所長会見(予定)
11月26日	きなせ収穫祭(刈羽ふれあいサロンき・な・せ)
12月8日	定例記者説明会(予定)
12月10日、11日	映画鑑賞会(柏崎市産業文化会館 1階文化ホール)

インターネットホームページアドレス

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
0257-45-3131(代)